

班別訓練等実施基準（抜粋）

課 目	訓練内容・狙い	方 式	訓練時間	訓練要領
班業務の基礎	◆ <u>班の事務分掌、業務内容、根拠法令等の理解</u>	座学主体	30分	地域防災計画等を活用し、市の対応全般との関係を確認しつつ基礎知識を付与
	◆ <u>班対応マニュアルに基づく行動の理解</u> 対応組織、各班員の職責 班業務全体の流れ及び他組織との連携要領	座学、ロールプレー（確認しながらの約束動作）	45分	班対応マニュアルで基礎的事項を理解させた後、地震対応等の簡単状況を設定して、役職毎の業務と班内・他組織との連携手順を確認。この際、班内の緊急参集手順を確認
班対応業務実習（その1）	◆ <u>班対応マニュアルに基づく基本的行動の習熟（地震災害、風水害）</u>	ロールプレー（約束動作）	45分	地震災害、風水害の被害発生時の対応について、特徴的状況を設定して、対策立案と現場対応に関する班の業務の流れを確認
班対応業務実習（その2）	◆ <u>各種案件に responding 対応行動への習熟</u> （地震災害の他、複数事態）	ロールプレー（ブラインド）	1時間	地震災害の他、班の特性に応じて、より災害実相に近い形での状況を設定して、ブラインド方式で業務の流れを確認（一つの状況付与ごとに対応の是非をチェックし改善点を明確化） 不備事項は反復訓練を行う。
班対応業務実習（その3）	◆ <u>時間的余裕がない、対応人員の制約等、困難な状況下での対応行動への習熟</u>	ロールプレー等	1時間	予期される困難な状況下での班の業務遂行要領について確認。特定職員が不在の場合でも、班業務を遂行するための優先順決定、職員の業務区分変更した場合の対応を確認

【備 考】

- ◆ 訓練時間は、年間で充当すべき時間の目安であり、分割して行うことも可
- ◆ 各訓練実施の最終段階では、訓練成果や訓練実施要領について、輕易に訓練の振り返りを行い、次により効果的な訓練となるように工夫する。